

第26回大阪市障がい者スポーツ大会  
フライングディスクの部 実施要領(予定)

### 1. 競技規則

実施年度の「全国障害者スポーツ大会競技規則」及び本大会実施要項により行う。

### 2. 競技方法

#### (1) ディスタンス競技

1投の練習の後、3投連続して試技を行い、最も遠い着地点を記録とする。

今年度より全国障害者スポーツ大会で導入される「20mフィールド法」は、今大会では実施しない。

#### (2) アクセラシー競技

ディスリート・ファイブ、ディスリート・セブンともに、10投連続して試技を行い、ディスクが地面に触れずに直接アクセラシーゴール内を通過した回数を記録する。

#### (3) 競技用ディスクは、大会当日に準備された公式ディスクを使用する。

#### (4) 風の影響等により、競技エリア内で試技を行う方向を変更する場合がある。

### 3. 招集

#### (1) 招集所は、メインスタンド下、室内練習場の北側に設ける。

#### (2) 下記の招集開始時刻に集合し、競技役員からチェックを受けること。最終点呼終了後、競技役員が競技場所に誘導する。

- 招集開始時刻：競技開始 20分前 ● 招集完了時刻：競技開始 15分前

#### (3) 介助者が入場する場合は、選手と一緒に招集所で点呼を受け、ビブスを着用し入場すること。

また、競技中は競技役員の指示に従うこと。

### 4. 注意事項

#### (1) 受付時にナンバーカードを配布するので、競技用服装の背中につけること。

#### (2) 閉会式は行わないため、各自の競技終了後、記録証を受け取ってから解散すること。

#### (3) 荒天時等については、主催者が、安全上、競技を中止することがある。

#### (4) 大会中のけがや病気については、応急手当を除いて主催者は一切責任を負わないので、健康と安全には各自が十分に注意すること。なお、主催者において行事保険に加入している。

#### (5) 荷物は各自で管理し、更衣室等に荷物を放置しないこと。特に盗難には注意すること。

#### (6) フィールド内は絶対に横切らないこと。また、競技場内では、決められた場所以外は立ち入らないこと。特に、芝生内は立ち入り禁止とする。

#### (7) 競技場内は禁煙となっているため、場内での喫煙は禁止する。